

大阪経済記者クラブ会員各位

日本アセアンビジネス促進プラットフォーム

クラウドファンディング活用

「やってみなはれ！日本アセアン・チャレンジ応援プロジェクト」開始について

【お問合せ】大阪商工会議所 国際部(牧、清水、根来)
TEL:06-6944-6400

大阪商工会議所は、本年4月に設立した「日本アセアンビジネス促進プラットフォーム(※1)」において、クラウドファンディング活用(寄附・投資等)による日本やアセアンのスタートアップや既存企業のチャレンジを支援する「やってみなはれ！日本アセアン・チャレンジ応援プロジェクト」を8月1日より新たに開始する。

具体的には、ミュージックセキュリティーズ株式会社と連携し、同社が運営するマイクロ投資クラウドファンディング・プラットフォーム「セキュリテ(※2)」内に特設サイトを設置、資金調達を希望する各種プロジェクトを紹介する。

応援プロジェクト開始と同時に、下記2つのファンド募集について特設サイトに掲載する。

- 1) 国際協力機構(JICA)が運営を支援しているカンボジア日本人材開発センター(※3)と関連するカンボジア企業へのファンド募集
- 2) JICAのスタートアップ支援プログラムにて選抜された団体(※4)が2021年に法人化し設立されたインドネシア企業へのファンド募集

今後、大阪商工会議所では、今回の応援プロジェクトによる紹介事業の資金供給面での支援のほか、連携先の各国会議所等とも連携し、日本やアセアン企業の連携に資する事業(例：販路開拓マッチングなど)を更に展開し、両地域間のビジネス機会拡大に取り組む。

(※1) 日本アセアンビジネス促進プラットフォーム

大阪商工会議所の呼びかけにより、シンガポール、タイ、ベトナム各会議所等とともに日本とアセアン各国の現地商工会議所との連携枠組みとして2023年4月11日に設置。現地日本商工会議所も協力機関として参加。今後、国・地域を拡大予定。

(※2) セキュリテ

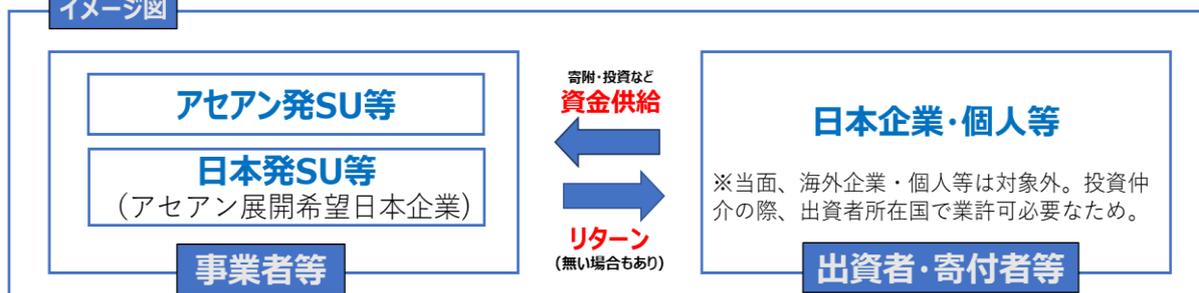
ミュージックセキュリティーズ株式会社が運営する、出資者の皆様が共感した事業に直接出資ができる「サステナブルファイナンス」サービス提供サイト。

(※3) 日本人材開発センター

「日本人材開発センター(通称：日本センター)」は、市場経済移行国における「顔の見える援助」として、またビジネス人材育成と日本との人脈形成の拠点として構想され、JICAによって、2000年より順次その開設が支援されてきました。現在は、カンボジア、ベトナム、ミャンマー、ラオス、モンゴル、ウズベキスタン、キルギスの日本センターにて、ビジネス人材の育成と、現地経営人材及び日本企業間のネットワーク構築をJICAが支援しています。

(※4) JICAのスタートアップ支援プログラムで選抜された団体は「Carbon Ethics」となります。

イメージ図



■応援プロジェクト概要

(1) 目的

- 日本・アセアン発のスタートアップや既存企業の新事業立ち上げ等のチャレンジを促進
- 新事業検討・立ち上げ期における資金供給方法の多様化(クラウドファンディングによる供給)
- インパクト投資(※)による日本アセアン地域における社会課題解決&サステイナブル社会の実現
※インパクト投資とは、社会的な課題の解決を図るとともに、経済的な利益を追求する投資行動のこと

(2) 実施方法

マイクロ投資クラウドファンディング・プラットフォーム「セキュリテ」(ミュージックセキュリティーズ社運営)上に特設サイトを開設。資金調達を希望するプロジェクト等を紹介。
※クラウドファンディング運営はミュージックセキュリティーズ社が行い、大阪商工会議所は、ファンドの組成・販売・運營業務またはその仲介業務を行いません。

(3) サービス開始日

2023年8月1日(火)

(4) 特徴

- 日本企業がクラウドファンディング(寄附・投資)を通じて社会課題解決へ貢献できる(SDG 'への貢献)
- 日本・アセアン発 SU 等の成長や新規チャレンジをプロジェクト単位でサポート可能
- クラウドファンディングなので少額から貢献可能

■紹介プロジェクト(ファンド)について

(案件1) カンボジア大粒カシューナッツ農家応援ファンド

- 募集金額：28,320,000円
- 一口金額：31,500円/口(出資金30,000円、取扱い手数料1,500円)
- 募集口数：944口(最大)
- 資金使途：農家への商品代金の先払い資金
- 対象事業：カシューナッツ加工
- 募集期間：2023年8月1日～2023年12月30日



(2) ファンドのポイント

- 農家収入増加：先払いに基づく農家の収入増加
- 女性労働者雇用：カシューナッツ加工用女性労働者の雇用増加
- 農家や共働き家庭の子供が学校に通えるようになる

(3) 募集企業概要

- 会社名：ロイヤルトラストトレーディング株式会社 (Royal Trust Trading. Co, Ltd.)
- 本 社：プノンペン、カンボジア
- 設立年：2006年
- 代表者：代表取締役 Chinn Sophal 氏
- 事業内容：
 1. 乾燥カシューナッツを農家から直接購入
 2. キャッサバを農家から直接購入
 3. 動物飼料用マンゴー皮の加工
 4. 動物飼料用トウモロコシ加工
 5. LOHAS・健康的なグリーンバナナ(熟していないバナナ)粉加工
 6. LOHAS・健康的なグリーンバナナ粉 マフィン製造
 7. 乾燥カシューナッツ果実から食用カシューナッツ加工
 8. 日本製肥料の再パッケージ化と再配布

(案件2) 現地農家と一緒にマングローブ森作りからカーボンクレジットを売買する応援ファンド

- 募集金額：11,250,000円
- 一口金額：32,500円/口（出資金30,000円、取扱い手数料2,500円）
- 募集口数：375口（最大）
- 資金使途：マングローブ試験植林関係費用（農家への委託費など）
- 対象事業：マングローブ森作り（カーボンオフセット活動）
- 募集期間：2023年8月1日～2024年1月31日



(2) ファンドのポイント

- 貧困な現地農家とカーボンオフセット活動を実施
- カーボンクレジットを作る
- ファンド出資者がマングローブの成長を直接モニタリング可



(3) 募集企業概要

- 会社名：イクリム ムダ セントサ株式会社 (PT Iklim Muda Sentosa)
(Carbon Ethics 財団が2021年に法人化)
- 本社：ジャカルタ、インドネシア
- 設立年：2021年
- 代表者：代表取締役 Agung Bimo Listann 氏
- 事業内容：
 1. マングローブ植林
 2. サンゴ礁の修復

■添付資料

- (1) 日本アセアンビジネス促進プラットフォーム概要

以上

日本アセアンビジネス促進プラットフォーム（AJBプラットフォーム）概要

1. 目的・背景

- 2023年、日アセアン友好協力50周年を迎え、次の50年を見据えた新たな関係を構築する時期にある。
- 一方、国際情勢は不確実性が高まり、サプライチェーンの強靱化、環境・エネルギー問題、デジタル化対応等、アセアンと日本が協力して取り組むべき課題が山積している。
- 日アセアン間で貿易、投資、技術協力などビジネス分野での互恵的な連携が従来にも増して求められているなか、二国間のみならず多国間連携の枠組みとしてプラットフォームを設置し、実践的な事業展開を通じて、両地域間の一層のビジネス拡大と経済関係の強化を図る。

2. 構成機関・協力機関 ※今後、趣旨に賛同する日アセアン関係機関の参加を目指す。

＜構成機関＞ シンガポールビジネス連盟、タイ商業会議所、ベトナム商工会議所、大阪商工会議所

＜協力機関＞ シンガポール日本商工会議所、バンコク日本人商工会議所、ホーチミン日本商工会議所

3. 設置日 2023年4月11日（火）

4. 活動・運営

- 参画機関（構成機関・協力機関）からの提案に基づき、2団体以上が参加することで日アセアン間のビジネス創出を促進する。
（例：貿易促進＜販路開拓＞、イノベーション創出、グリーン関連事業など）
- 連携の方向性等を協議する代表者会議のほか、円滑な運営や互いのニーズのすり合わせ、活動レビューなどを行う運営会議を設ける。

5. プラットフォームのスキーム

